



TITLE:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第12巻  
第8号) 編集後記・購読要項・投稿  
内規

AUTHOR(S):

---

CITATION:

表紙・目次 (泌尿器科紀要 第12巻第8号) 編集後記・購読要項・投稿内  
規. 泌尿器科紀要 1966, 12(8): 844-844

ISSUE DATE:

1966-08

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/112998>

RIGHT:

Vol. 12, No. 8

Acta Urologica Japonica

August, 1966

# 泌 尿 器 科 紀 要

第 12 卷 第 8 号

昭和 41 年 8 月



- 随想 チェコスロヴァキア国ブルノ市で開催の国際泌尿器科学会に出席して ..... 後藤 薫...725
- 腎不全に対する泌尿器科的治療法に関する研究
- 第I編 生体臓器灌流法特に腸管灌流法について.....相馬 隆臣...727
- 腎不全に対する泌尿器科的治療法に関する研究
- 第II編 腎不全時における赤血球内カリウム値および残余窒素値と  
その意義について.....相馬 隆臣...744
- 前立腺の解磷酵素に関する研究
- (I) ヒト前立腺フォスホモノエステラーゼの精製とその免疫学的所見...齊藤 泰...760
- 副甲状腺腫の1例.....八竹 直...779
- Fluothane 全身麻酔の腎に及ぼす影響 ..... 高橋 陽一・中川 清秀・石井 奏...789
- 前立腺癌に対する除根術に関する一考案: 経鞘膜的除根術について  
.....酒徳治三郎・小松 洋輔・清水 幸夫・岡部達士郎...795
- 男子不妊症の薬物療法.....酒徳治三郎・蛭多 量令・北山 太一・吉田 修・  
清水 幸夫・高山 秀則...799
- 術後腸管麻痺に対する BuTDS の効果 ..... 土田 正義・木村 行雄...808
- BuTDS (注) の泌尿器科領域における使用経験  
.....田中 広見・溝口 勝・藤本 洋治・石部 知行...811
- 神経因性膀胱に対する Cyclocarbothiamine (CCT) の使用経験  
.....仁平 寛巳・久世 益治・柏木 崇・大北 純三・  
田尻葵矩矢・多嘉良 稔・小宮 俊彦・小金丸恒夫...823
- 泌尿器科領域における DR-108 の使用経験 ..... 杉田 篤生・小野寺 豊・鈴木 麒一...832
- 編集後記・購読要項・投稿内規.....844

## Studies on Urological Treatment for Renal Insufficiency.

Part I. Studies on Vividialysis with Special Reference to the Intestinal Lavage. .... T. Soma...727

## Studies on Urological Treatment for Renal Insufficiency.

Part II. Significance of Intraerythrocytic Potassium and Non-protein Nitrogen.....T. Soma...744

## Studies on Prostatic Phosphatase.

(I) Purification and Immunologic Certification of Human Prostatic Phosphomonoesterase.....Y. Saito...760

Macroscopic Parathyroid Cyst: Report of a Case.....S. Yachiku...779

Effects on the Kidney of the General Anesthesia with Fluothane...Y. Takahashi,  
K. Nakagawa and S. Ishii...789

## Transvaginal Orchiectomy in the Treatment of Prostatic Carcinoma.

.....J. Sakatoku, Y. Komatsu, Y. Shimizu and T. Okabe...795

## The Treatment of Male Infertility with some Medicaments.

.....J. Sakatoku, K. Ebisuta, T. Kitayama, O. Yoshida,  
Y. Shimizu and H. Takayama...799

## Effects of BuTDS on Postoperative Intestinal Paralysis.

.....S. Tsuchida and Y. Kimura...808

## Clinical Use of BuTDS in Urological Field.

.....H. Tanaka, M. Mizoguchi, Y. Fujimoto and T. Ishibe...811

## Clinical Use of Cyclocarbothiamine (CCT) for Neurogenic Bladder Dysfunction.

.....H. Nihira, M. Kuze, T. Kashiwagi, J. Okita,  
K. Tajiri, M. Takara, T. Komiya and T. Koganemaru...823

Use of DR-108 in the Field of Urology. .... A. Sugita,  
Y. Onodera and K. Suzuki...832

泌尿紀要

Acta Urol. Jap.

京都大学医学部泌尿器科学教室

Department of Urology, Faculty of Medicine.

Kyoto University, Kyoto, Japan

Editor: Prof. Tsutomu INADA

## 編集後記

第5回国際受胎不妊学会がストックホルムにて6月16日から22日まで行われ、ソレニ出席シタ。日本ノ泌尿器科カラハ神戸ノ石神教授ト私トデアッタ。会場ハ市ノ中心地ニ近イ立派ナ建物デアアルガ、ココガ会場デアル事ヲ示スヨウナ、大ゲサナ立看板等ハナク、注意シナケレバ見逃ガシソウデアッタ。受付ニハ、ヨク慣レタ数名ノ中年女性が居テ、テキパキト事務ヲ処理シテイル。製薬会社ノ展示ヤ、サービスハ多イ。会場ハ音楽会場デ、半円形、階段式、ステージハ半円形、聴衆席ハ千数百ト思ワレ、二階ノ前面ニ万国旗ガ下ゲテアリ、日章旗モ見エル（然シ数日後ニハ見エナクナッテイタガ、ドウシタノデアロウカ）。演壇ノ前面ニ菊ノ花ト赤イ花ガ並ベテアル。10時、開会式、音楽デ始マリ、次デ開会ノ辭、数名ノ挨拶、11時ニ終ッタ。市長等ノ挨拶ハナイ。午後3時半カラ学会ニナリ、コノ時ニハ会場ハ壁ノ如キモノデ、ツニ仕切ラレ、一ツハ約三分ノ二ノ広サデA会場、他ハ三分ノ一デB会場トナッテイタ。他ニCトDノ小会場ガアル。壇上ノ中央ニ座長2名ト秘書ノ席ガアリ、座長ハ、ヨク発言シ、秘書ハ、ヨク動ク。スライドハ1枚、ズツ大キク写ス。枚数ニ制限ガアル。AトB会場デハ4カ国語ノ同時通訳ガアル。場内ニ、ビラハ1枚モナイシ、演題ノ表示等モナイ。呼出シ等ハ考エテモイナイヨウダ。女性ガ多ク、堂々タル発言モ少カラズ、多彩デアアル。

学会ハ9時カラ正午、午後2時カラ5時マデ、16日夜、グランドホテルデ、カクテルパーティー、レセプションガアル。コノ時モ会長挨拶等ハナイ。19日ハ日曜デ、観光日デアリ、郊外遠ク、ウブサラノ町ヲ訪ネル。ココニハ古イ大学、教会、故ハマーショルド国連事務総長ノ墓ガアル。17日ハ午後7時頃カラ当地在住ノ諸氏ノ家庭ヘノ招待ガアリ、私ハ、婦人科教授ノ宅ヘ招カレタ。郊外ノカナリ遠イ所デ、入口ニハ特別ノ標示モナク、帰リニ車ヲ呼ンデクレル様ナ事ハナクッタガ、心持ハ極メテ温カク、諸国カラノ10名程ト同席シ、歓談シタ。21日ニハ市庁舎ニテ懇親夜会ガアル。会期ガ充分ニアルノデ、伸び伸びト学会ガ進メラレテユク。

泌尿器科医モ諸国カラ来テイタガ、ソレガー堂ニ会スル機会ハナクッタ。主催地ノ泌尿器科医ガソノヨウナ会合ヲ幹旋シテクレテモヨサソウナ氣ガシタ（昭和41年8月）

## 購読要項

1. 発行は毎月（年12回）とし、年間購読者を以て会員とする。
2. 会員は年間予約購読料金 1,500円を前納する。1冊料金 150円。払込みは振替口座番号 京都4772番 泌尿器科紀要編集部、或は第一銀行百万遍支店宛。
3. 入会申込みは氏名（フリガナ）、住所（雑誌郵送先）、勤務先、職地位、自宅開業の別、送金方法を御記入の上編集部宛。

## 投稿内規

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他。寄稿者は会員に限る。
2. 原稿の長さは制限しないが簡潔にする。
3. 原稿は横書き、当用漢字、平仮名、新仮名使いを用い、片仮名には括弧を要しない。400字詰原稿用紙を用いること。附表、附図はなるべく欧文にすること。
4. 文献の書式は次の如くする。著者名：誌名、巻数：頁数、年次。  
例。1) 中野：泌尿紀要，1：110，昭30。2) Lazarus, J. A. J. Urol., 45：527, 1941.
5. 欧文抄録を記し、之には欧文の標題、所属機関名、ローマ字著者名を付け、なるべくタイプライターを用いること。希望の場合は当編集部にて翻訳する。抄録用の原稿を送ること。翻訳の実費は申受ける。
6. 掲載料の著者負担は4頁迄毎頁 600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真、欧文組版等は実費を申受ける。別冊20部を無料贈呈、それ以上は実費を徴収する。予め希望部数を申込むこと。特別掲載も考慮する。
7. 校正は初校のみ著者校正とし、再校以降は編集部が行う。
8. 原稿送り先は京都市左京区聖護院 京都大学病院 泌尿器科紀要編集部宛、書留便。